

(株)金沢村田製作所 交通安全に関する心温まるエピソード②

信号の無い交差点で横断歩道を渡ろうとしている少女がいました。私は
停止しようと速度を緩めました。反対車線の車もいましたが、スポーツカー
だったので停止しないかなと思いましたがその車は^{しっか}確りと停止し、少女に
横断を何度も手で促していました。よく運転手を見ると小さな時から知っ
ている近所の青年でした。

勝手ながら感慨深いものを感じ、少女も大人になった時に、このような行動が出来るよう
になり良い連鎖が生まれるのではないかと思いました。

